

航空機騒音を実体験！



来年5月、供用開始予定の成田空港暫定平行滑走路。この延長線上に位置する、本町地区の皆さん（26名）が、5月11日、航空機騒音の実体験調査を行いました。

この調査は、平行滑走路に飛行機が実際に離着陸する場合の騒音を体験しようと、本町地区の皆さんの要望により実施されたもので、暫定計画・現計画上の平行滑走路から本町地区まで



の距離に見合う、A滑走路延長線上の松尾町地先2ヶ所で調査が行われ、参加した皆さんは航空機を見上げながら騒音の実態を肌で感じとりました。

また、公団職員から航空機の機種や高度、騒音測定結果などの説明が行われたほか、参加者からは、「貨物便は飛ぶのか」「1日の便数は」といった質問が寄せられました。

騒音測定結果（着陸便）

暫定計画（2,180m）対象（松尾町高富地先）

通過時刻	機種	出発地	騒音値(dB)
9:16	B777	バンコク	70.7
9:18	A310	モスクワ	70.5
9:20	B767	コペンハーゲン	69.7

現計画（2,500m）対象（松尾町本柏地先）

通過時刻	機種	出発地	騒音値(dB)
9:34	B747	アンカレッジ	73.6
9:36	A340	ブリュッセル	70.7
9:42	B747	伊丹	73.0
9:44	MD11	アンカレッジ	72.2
9:54	B747	名古屋	72.1

※平行滑走路は近・中距離便（遠くてもハワイ程度）の運用予定で、貨物便や長距離便は現在のA滑走路。また、1日の離発着は160便程度になる見込みだそうです。



急ピッチで工事が進む平行滑走路